

# すくらむ



柏市青少年相談員

<http://www.kashiwa-soudanin.org/>

柏市 相談員

検索

No. 83  
(第19期7号)

【編集発行】  
柏市青少年相談員  
連絡協議会・広報部

【事務局】  
柏市教育委員会  
生涯学習課  
04(7191)7393

## 第34回 青少年夏のつとい オーバーナイトハイク



無事ゴール！  
やった！完歩達成



土手って、サイコー！



「絶対成功するぞ」  
(相談員の手)

青少年夏のつとい「第34回オーバーナイトハイク」。私も19期相談員が贈る最後の回を無事に開催することが出来ました。

スタート直前で荒天のため中止になった昨年の分まで、相談員一同、議論を重ねて心を込めて準備して参りました。そして迎えたこの夏は、災害レベルといわれた猛暑！熱中症対策に駆け回りましたが、覚悟していた本番では寒いほどの気温！なかなか予想通りにかかないのが醍醐味です。歩きやすい気温が助けてくれたのか、子どもたちは一人のリタイアもなく全員がゴールを迎える事ができました。主催者側として大変嬉しいことでした。

思い起こせば、一昨年は歩行中の雨は無かつたものの雨の中の可否判断、昨年は中止。一歩進めば一歩下がる、私どもには波乱がついて回りましたが、それぞれの事態を検証する機会が与えられていたのだと思います。

笑顔で歩き抜く子どもたちの一歩、支えてくださる関係者の皆様の温かい一歩、そして心を託しあえる仲間との一歩、それが積み重なって今回の成功となったことは、私たちの財産です。その一歩を自信にかえて、この先もそれぞれの場面で努力して参る所存です。

皆さまには今後とも温かく見守って頂けますよう、よろしくお願い申し上げます。

「踏み出した みんなの一歩が、創る路」  
(夏のつとい部 部長 岩淵弘美)

## 学区活動

### 松葉中学区 【理科実験教室】

7月29日(日) 前日の台風による大雨から一夜明け、晴れ間が見えるなか、田中近隣センターにおいて、でんき理科クラブの講師をお招きし、松葉第一小学校、松葉第二小学校、柏の葉小学校の高学年の子どもたち総勢30名と一緒に夏のイベント『理科実験教室』を開催しました。今年は、充電式ミニカーを作りながら、電気力について学びました。様々な仕組みのあるおもちゃも多数展示して頂き、動かしたり、光らせたり、大人も楽しめる教室でした。  
(羽野)



### 酒井根中学区 【夏のわくわく木工教室】

8月26日(日) 酒井根近隣センターにて、小学生を対象に近所のラキア工房をお招きして木工教室を開催しました。卓上鏡、小物入れ、キーホルダーラックの中から好きな作品を選んで作りました。子どもたち62名(低学年は保護者同伴で参加。講師の説明を聞いてトントン、ぐるぐる、金槌やプラスチックナイフなどで組み立てました。我が子の意外な力に喜ぶ保護者が印象的でした。

集中して製作に取り組む素敵な作品が出来上がりました。  
(島本)



### 柏五中学区 【折り紙ヒコーキ教室】

7月1日(日) 柏第四小学校にて、青少年協と共催で日本航空の講師をお招きして折り紙ヒコーキ教室を開催しました。小学生約80人が参加しました。

はじめに航空会社のお仕事について学び、その後、パイロットの方に指導いただき、自分で作成した作品を飛ばして翼の角度を調整して完成です。みんな遠くまで飛ばすコンテストで成果を確かめました。  
(星)



### 手賀・風早・大津ヶ丘・高柳中学区 【わんぱくキャンプ】

7月21日(土)、22日(日) 手賀の丘公園キャンプ場にて小学生を対象に、自分で建てたテントに泊まるキャンプを行いました。4班に分かれて旗作り、夕食カレー作り、ドッジボール、流しそうめん、キャンプファイヤーと夏ならではのイベントが盛りだくさん。猛暑を楽しく過ごしました。  
(黒岩)



### 青少年相談員に なってみませんか

青少年相談員は、青少年健全育成を目的としたボランティアです。千葉県知事と柏市長から委嘱を受けた180人が中学校区ごとに分かれて様々な体験活動を企画・運営しています。

年齢は委嘱時(来年度2019年4月1日現在)で20歳以上51歳以下の方、任期は来年度4月から2022年3月までの3年間です。手探りの一年目、安定の二年目、発展の三年目と考え、充実した活動になります。

活動内容にご興味のある方はホームページをご覧ください。詳しくは事務局である柏市教育委員会 生涯学習課にお問い合わせ下さい。

(04(7191)7393)

### 編集後記

今号では19期として最後のオーバーナイトハイクを特集しました。昨年の荒天中止から、「今年こそは」という熱い気概を随所に感じました。本紙が相談員活動のご理解の一助となるよう今後も発信していきます。(小林裕)





## 第 34 回 青少年夏のつどい オーバーナイトハイクの風景

今年の夏は例年にないほどの酷暑でしたが、当日は歩きやすい天候に恵まれ、無事に開催することができました。およそ 30 km の行程を、総勢 820 名が一体となって挑みました！日常では味わえない試練に自ら立ち向かい、最後まで仲間とともに頑張った子どもたちは、自信をもってまた新たな挑戦をしていくことでしょう。（三浦）



## オーバーナイト俳句

8月19日（ハイク）にちなんで、俳句を募集しました。

- ・申し込み しなやか良かった 今後悔（中3女子）
- ・準備よし ゴール目指して いざすすめ（中3女子）
- ・昼寝して いざ出陣 すすむのみ（中1女子）
- ・三姉妹 全員参加 いってこい（保護者）
- ・受験生 一夜忘れて 青春を（保護者）
- ・真夜中の ふるさと柏 語り合い（中2男子）
- ・夜の土手 蛙に負けない 笑い声（相談員）
- ・ゴール前 元気ないけど 皆笑顔（中1男子）
- ・夜が明ける 俺の心も 晴れていく（相談員）



## 参加者の声

- ・黙々と歩いた。完歩できてよかった。（中1男）
- ・とても楽しかったです。来年もまた参加したい。（中1女）
- ・去年の分まで歩いて良かった。3時頃から足の痛みが辛かったけど、今ではとてもよい思い出になった。後輩たちには来年以降もずっと楽しんでほしい。（中3女 2回目）
- ・足が痛くなったり眠くなったり辛いこともあったけど、周りの優しさに心が救われました。初めて夜の道を歩いてすごく楽しかった。ゴールして、自分でも歩けるんだという思いがこみ上げてきて嬉しくなった。（中3女 初）
- ・疲れたけど、友だちとたくさん会話ができて楽しかった。（中3女 初）
- ・キツイけどみんなで楽しくゴールできてよい思い出になった。（中1男）
- ・土手は星がきれいだった。カシオペア座が輝いていた。（中2男）
- ・先生や大人と一緒に歩くことで一体感が増していい。先生と休憩所でペットボトル投げをして目が覚めた。（中1男）
- ・ミニオンが居た。写真はどこに載るの？（中2男）→HP みてね！

## ハイクの安全を万全に

【本部】本部では、主に運営、救護派遣、本部救護の3つの仕事をしています。各担当と連絡を取り、各グループの歩行状況と把握して、安全に歩行ができるように運行管理をしています。同行者からの連絡で救護車を手配し、待機していた看護師が子どもたちと話をしながら処置をしました。今年は寒さから、冷えて脚がつってしまった子が多かったようです。（島本）

### 【休憩所】

歩行者がゆっくり休息を取り、必要に応じて着替えたり、トイレに行ったり、軽食を取ったりする休憩所。安心して休憩して貰えるような環境整備、歩行ペースに合わせた各休憩所の設営、撤収が求められます。また歩行者が時間に遅れることなく出発できるよう本部と連携して休憩時間の管理をしました。（池上）

### 【バイク隊】

バイク隊は機動力を活かして、ルート上で歩行者の誘導や声掛けを行います。各グループに分かれて、隊列のスムーズな進行を見守るため先頭から最後尾までローテーションを行いながら安全確認をしています。今年は、バイク利用者減などから省力化を試みました。また本番前の備えとして、当日午前中にコースを点検し、雑草の草刈りもしています。（黒岩）

### 【救護車】

救護車は各グループに併走し、歩行中のトラブルの応急処置のため、テーピングや湿布、AED、保温タオルなども各救護車に積んでいます。本部から連絡を受けて看護師が待機している本部へ搬送し手当てをしてもらいます。そして、心も身体も元気を取り戻した子どもたちを隊列に戻します。今年は涼しかったため、例年よりも搬送した子どもが少なく14名でした。暑さ対策ばかりでなく、寒さ対策も必要だと考えさせられました。（山崎）



2018年  
11月24日（土）  
11月25日（日）

【時間】10時00分～15時00分  
【場所】柏市青少年センター 駐車場有  
【参加費】小学生以上一律100円  
【持ち物】飲み物、上履き  
いろいろな工作、ターザンロープ、読み聞かせ、ふれあい動物、迷路など様々なブースでいろいろな体験ができます。（板津）